

PCI-2762CM Board Support Package Installation on RedHawk

Release Notes Revision B

September 9, 2022



1. はじめに

本書は、Concurrent Real Time Inc(CCRT)の RedHawk 上で動作する、インターフェース社製 PCI- 2762CM PCI ボードサポートパッケージ 用リリースノートです。

2. インストールのための条件

PCI- 2762CM BSP をインストールするためには、以下の製品がインストールされている必要があります。

- PCI- 2762CM ボード
- RedHawk 6.x 以上
- Extmem version 8.3 以上

PCI-2762CMは、PCIバスに準拠した、32点フォトカプラ入力(シンク型出力対応)と、32 点高電流オープンコレクタ出力(シンク型)のデジタル入出力製品です。

3. インストール方法

PCI-2762CM BSP は、IRQ 共有するように設計されています。もしこのデバイスの IRQ が、別のデバイスによって共有されている場合に、このドライバの性能は損なわれる場合があります。そのため、可能な限り、このボードはその IRQ が他の装置と共有されていないPCIスロットの中に実装する事が奨励されます。“lspci -v”コマンドをシステムで種々の装置の IRQ を確認するために使用することができます。

PCI-2762CM BSP は、CDROM/DVD 上の RPM/DEB フォーマットで供給され、別途 extmem デバイスドライバがインストールされている必要があります。

以下に、インストールの手順を示します。:

x86_64 アーキテクチャの場合

```
=== root ユーザで実行してください===  
# mount /dev/cdrom /mnt あるいは mount /dev/dvd /mnt  
# cd /mnt  
もし、extmemを同時にインストールする場合には、以下のコマンドを入力してください  
# rpm -ivh bin-extmem-X.Y_RHx.y-z.x86_64.rpm  
PCI2762CM BSP 実行パッケージのインストール  
# rpm -ivh bin-pci2762cm -X.Y_RHx.y-z.x86_64.rpm  
もし必要であれば、続けて開発パッケージのインストールを行ってください  
# rpm -ivh dev-pci2762cm -X.Y_RHx.y-z.x86_64.rpm  
# umount /mnt
```

amd64 アーキテクチャの場合

```
=== root ユーザで実行してください===  
# mount /dev/cdrom /mnt あるいは mount /dev/dvd /mnt  
# cd /mnt  
もし、extmemを同時にインストールする場合には、以下のコマンドを入力してください  
# apt install ./bin-extmem-rhx.y_X.Y_amd64.deb  
  
PCI2762CM BSP 実行パッケージのインストール  
# apt install ./bin-pci2762cm -rhx.y_X.Y_amd64.deb  
  
もし必要であれば、続けて開発パッケージのインストールを行ってください  
# apt install ./dev-pci2762cm -rhx.y_X.Y_amd64.deb  
# umount /mnt
```

arm64 アーキテクチャの場合

```
=== root ユーザで実行してください===  
# mount /dev/cdrom /mnt あるいは mount /dev/dvd /mnt  
# cd /mnt
```

もし、extmemを同時にインストールする場合には、以下のコマンドを入力してください

```
# apt install ./bin-extmem-rhx.y_X.Y_arm64.deb
```

PCI2762CM BSP 実行パッケージのインストール

```
# apt install ./bin-pci2762cm -rhx.y_X.Y_arm64.deb
```

もし必要であれば、続けて開発パッケージのインストールを行ってください

```
# apt install ./dev-pci2762cm -rhx.y_X.Y_arm64.deb
```

```
# umount /mnt
```

(x.y は RedHawk のバージョン番号であり、6.x,7.x または 8.x で、X.Y は、BSP のバージョン、z は、BSP のリリース番号を示し、予告なく変更することがあります。)

PCI-2762CM BSP パッケージは `/usr/local/CNC/drivers/extmem/interface/pci2762cm` ディレクトリにインストールされ、必要な場所に展開されます。

4. アンインストール方法

PCI-2762CM BSP パッケージは、以下のコマンドでアンインストールします。この作業により `/usr/local/CNC/drivers/extmem/interface/pci2762cm` ディレクトリは削除されます。

x86_64 アーキテクチャの場合

=== root ユーザで実行してください ===

開発パッケージをインストールしていた場合には、

```
# rpm -e dev-pci2762cm -X.Y_RHx.y-z.x86_64 (開発パッケージの削除)
```

```
# rpm -e bin-pci2762cm -X.Y_RHx.y-z.x86_64 (実行パッケージの削除)
```

実行パッケージのみをインストールしていた場合には、

```
# rpm -e bin-pci2762cm -X.Y_RHx.y-z.x86_64 (実行パッケージの削除)
```

amd64 アーキテクチャの場合

=== root ユーザで実行してください ===

開発パッケージをインストールしていた場合には、

```
# apt purge dev-pci2762cm -rhx.y (開発パッケージの削除)
```

```
# apt purge bin-pci2762cm -rhx.y (実行パッケージの削除)
```

実行パッケージのみをインストールしていた場合には、

```
# apt purge bin-pci2762cm -rhx.y (実行パッケージの削除)
```

arm64 アーキテクチャの場合

=== root ユーザで実行してください ===

開発パッケージをインストールしていた場合には、

```
# apt purge dev-pci2762cm -rhx.y (開発パッケージの削除)
```

```
# apt purge bin-pci2762cm -rhx.y (実行パッケージの削除)
```

実行パッケージのみをインストールしていた場合には、

```
# apt purge bin-pci2762cm -rhx.y (実行パッケージの削除)
```

5. ライブラリマニュアル

ライブラリマニュアルは、オンラインで提供されます。

```
# man pci2762cm
```

```
pci2762cm(3)
```

```
pci2762cm(3)
```

NAME

pci2762cm - external memory device access library

SYNOPSIS

[ボードの詳細は、各マニュアルを見てください]

DESCRIPTION

pci2762cm は、external memory ドライバを利用した pci2762cm ボードアクセスライブラリです。

```
#include <sys/pci2762cm.h>
```

```
gcc [options ...] file -lpci2762cm -lxtmem ...
```

PCI2762CM

割り込みハンドラの登録

```
int pci2762cm_setup_signal
```

```
(
```

```
    int fd,
```

```
    void (*interrupt_hadler)( int, siginfo_t *, void *),
```

```
    int mask
```

```
);
```

戻り値

エラーなら-1 成功なら 0

引数

fd ファイルディスクリプタ番号

void (*interrupt_hadler)(int, siginfo_t *, void *) 割り込みハンドラ

mask 割り込みを許可するマスク値

デバイスの非初期化处理

```
int pci2762cm_reset(int fd);
```

```
int pci2762cm_uninit(int fd);
```

戻り値

エラーなら-1 成功なら 0

引数

fd ファイルディスクリプタ番号

2つの関数は同じ処理、全ての制御レジスタに 0 値を設定する。

デバイスの初期化处理

```
int pci2762cm_init
```

```
(
```

```
    int fd,
```

```

        int option
    );
    戻り値          エラーなら-1 成功なら 0
    引数
        fd ファイルディスクリプタ番号
        option 1を指定すると以下の情報が表示される
        BAR0 I/O Region addr 0x00004480 offset 0x00000000 16      bytes
Switch 1

```

pci2762cm の出力を発生させる

```

int pci2762cm_raise_signal
(
    int fd,
    int ack,
    int out1,
    int out2
);
    戻り値          エラーなら-1 成功なら 0
    引数
        fd ファイルディスクリプタ番号
        ack,out1,out2 割り込みの種類 以下のいずれかを指定する
        ack1
            PCI2762CM_PULS_ACK1_NOACTION          なにもしない
        out1
            PCI2762CM_PULS_OUT1_NOACTION          なにもしない
            PCI2762CM_PULS_OUT1_LEVEL_HIGH High レベル出力
            PCI2762CM_PULS_OUT1_LEVEL_LOW         Low レベル出力
            PCI2762CM_PULS_OUT1_PULSE_LOW         Low パルスを出力
        out2
            PCI2762CM_PULS_OUT2_NOACTION          なにもしない
            PCI2762CM_PULS_OUT2_LEVEL_HIGH High レベル出力
            PCI2762CM_PULS_OUT2_LEVEL_LOW         Low レベル出力
            PCI2762CM_PULS_OUT2_PULSE_LOW         Low パルスを出力

```

割り込みサービス関数 割り込んだ際の割り込み要因レジスタ(オフセット 0x0c)の値を戻す

```

int pci2762cm_intr_service
(
    int fd,
    unsigned int *iflag,
    int *pending
);
    戻り値          エラーなら-1 成功なら 0
    引数
        fd ファイルディスクリプタ番号
        iflag 値を戻す変数
        pending 保留されている割り込みの数をもどす変数

```

割り込みを禁止する

```

int pci2762cm_disable_intrrupt

```

```

(
    int fd,
    int mask
);
戻り値      エラーなら-1 成功なら 0
引数
fd ファイルディスクリプタ番号
mask 割り込みを禁止するビットマスク 以下のいずれかを指定する
    PCI2762CM_IMASK_IRIN1    IR.IN1 からの入力信号
    PCI2762CM_IMASK_IRIN2    IR.IN2 からの入力信号
    PCI2762CM_IMASK_TIMER    タイマー割り込み
    PCI2762CM_IMASK_RESET    リセット割り込み

割り込みを許可する
int pci2762cm_enable_intrrupt
(
    int fd,
    int mask
);
戻り値      エラーなら-1 成功なら 0
引数
fd ファイルディスクリプタ番号
mask 割り込みを禁止するビットマスク 以下のいずれかを指定する
    PCI2762CM_IMASK_IRIN1    IR.IN1 からの入力信号
    PCI2762CM_IMASK_IRIN2    IR.IN2 からの入力信号
    PCI2762CM_IMASK_TIMER    タイマー割り込み
    PCI2762CM_IMASK_RESET    リセット割り込み
    PCI2762CM_IMASK_ALL      上記のすべて

インターバルタイマーをセットする
int pci2762cm_set_interval_timer(int fd,unsigned int base,unsigned int
div);
戻り値      エラーなら-1 成功なら 0
引数
fd ファイルディスクリプタ番号
base ベースクロック値 以下のいずれかを指定する
    PCI2762CM_TIMER_BASE_STOP  停止
    PCI2762CM_TIMER_BASE_010USEC  10 マイクロ秒
    PCI2762CM_TIMER_BASE_100USEC  100 マイクロ秒
    PCI2762CM_TIMER_BASE_001MSEC  1 ミリ秒
    PCI2762CM_TIMER_BASE_010MSEC  10 ミリ秒
    PCI2762CM_TIMER_BASE_100MSEC  100 ミリ秒
div   ベースクロックを分周する値 カウントダウンし 0 の時割り込
みが発生する
    最大15分周しかできない

インターバルタイマーの現在値を読み出す
int pci2762cm_get_interval_timer(int fd,unsigned int *count);
戻り値

```

エラーなら-1 成功なら 0

引数

fd ファイルディスクリプタ番号

count 値を読み出す変数へのポインタ

汎用関数 オフセット値を指定してレジスタの値を読み出す

int pci2762cm_get_ioport(int fd,int offset,unsigned int *value);

戻り値

エラーなら-1 成功なら 0

引数

fd ファイルディスクリプタ番号

offset レジスタオフセット

value 値を読み出す変数へのポインタ

汎用関数 オフセット値を指定してレジスタに値を書き出す

int pci2762cm_set_ioport(int fd,int offset,unsigned int *value);

戻り値

エラーなら-1 成功なら 0

引数

fd ファイルディスクリプタ番号

offset レジスタオフセット

value 値を出す変数へのポインタ

チャンネルを指定して入力データを読み出す

int pci2762cm_read_data(int fd,int ch,unsigned char *data);

戻り値

エラーなら-1 成功なら 0

引数

fd ファイルディスクリプタ番号

ch チャンネル

data 入力変数へのポインタ

すべてのチャンネルの入力データを読み出す

int pci2762cm_read_data_all(int fd,unsigned char *data);

戻り値

エラーなら-1 成功なら 0

引数

fd ファイルディスクリプタ番号

data 入力配列変数へのポインタ

チャンネルを指定してデータを出力する

int pci2762cm_write_data(int fd,int ch,unsigned char *data);

戻り値

エラーなら-1 成功なら 0

引数

fd ファイルディスクリプタ番号

ch チャンネル

data 出力変数へのポインタ

すべてのチャンネルのデータを出力する

```
int pci2762cm_write_data_all(int fd,unsigned char *data);
```

戻り値

エラーなら-1 成功なら 0

引数

fd ファイルディスクリプタ番号

data 出力配列変数へのポインタ

DIP スイッチの読み込み

```
int pci2762cm_get_sw(int fd,unsigned long int *data);
```

戻り値

エラーなら-1 成功なら 0

引数

fd ファイルディスクリプタ番号

data 出力変数へのポインタ

SEE ALSO

/usr/local/CNC/drivers/extmem/interface/pci2762cm 下のプログラム

AUTHORS

Copyright (C) 1995-2016 Concurrent Real Time Inc

.

28 Apr 2016

pci2762cm(3)